

## 2019年度 近畿児童養護施設協議会

# 第34回職員研修会開催要綱

総 主 題 「ケアニーズの高い入所児童への理解と対応」

1. 趣 旨 2017年8月に示された「新しい社会的養育ビジョン」では社会的養育を担う施設に対し、より一層の小規模化や地域分散化を求める一方、心理職や医師、看護師等の専門職の即時の対応が必要な“ケアニーズが非常に高い子ども”に対しては、集合した生活単位（4人×4単位）において、多様な専門職による集中的なケアを必要としています。

これまでも施設においては、被虐待児や発達・愛着への障がいをもつ児童、あるいは児童心理治療施設や児童自立支援施設からの措置変更といった困難なケースに数多く対応してきました。これからはそうした取り組みへのアセスメントや適切なSVに加えて、多職種間の連携による細やかなケアを実践していく必要があります。

この間、近養協の職員研修会では「思春期の理解と対応の工夫」（第32回・2017年度）「子どもの権利擁護と権利侵害事案の撲滅にむけて」（第33回・2018年度）をテーマに、思春期児童の特性の理解や、改めて権利侵害の撲滅に向けた結束を深める研修を実施致しました。

今回の研修会では「ケアニーズの高い入所児童への理解と対応」をテーマに、講師として京都桂病院精神科 医師の石坂 好樹先生にお越しいただき、現場における困難事例をもとに対応の検討やSV、質疑応答を通しての情報共有を図り、適切な支援が展開出来るよう学びを深める有意義な時間にとしたいと思います。

2. 開催日時 2019年11月11日（月）9：30～16：30
3. 会 場 大江ビル第2・第3・第5・第6会議室（大阪府中央区農人橋1-1-22）
4. 主 催 近畿児童養護施設協議会（担当：調査研究部会）
5. 参加対象 児童養護施設職員・その他関係者
6. 定 員 90名（定員になり次第締め切らせていただきます）
7. 参加費 5,000円（昼食代含む）

8. 講師 石坂 好樹 氏 (京都桂病院精神科 医師・ももの木学園 医師)

プロフィール

1948年兵庫県生。京都大学医学部卒業後、京都大学医学部附属病院精神科勤務を経て、現在は京都桂病院精神科への勤務に加えて、児童心理治療施設ももの木学園での医師も務める。日本精神神経学会 会員  
主著に、自閉症とサヴァンなひとたち (星和書店、2014) など。

9. タイムスケジュール

9:00	9:30	9:50	11:50	13:00	15:00	15:15	15:50	16:20
受付	開会式 オリエン テーション	発題 I 及び 質疑応答	休憩	発題 II 及び 質疑応答	休憩	質疑応答	まとめ 総評	閉会式

10. 申込方法 別紙申込書により令和元年11月 5日(火)までに FAXにてお申込みください。なお、参加費用は下記口座にお振込ください。

振込先 りそな銀行 大手支店 口座番号 普通 No.1630627  
口座名義 (福)大阪府社会福祉協議会 近養協 大橋和弘

11. 事務局 近畿児童養護施設協議会 事務局 (担当: 居関、小林)

大阪府社会福祉協議会 施設福祉部 TEL: 06-6762-9001